

児童クラブだより  
第111号

2024年7月23日



特集

児童クラブの夏休み

Pick UP

食事作り



今年も夏休みがやってきました。

藤沢市みらい創造財団の児童クラブでは毎年、食事作りに取り組んでいます。児童クラブならではの、食事作りの魅力や意義について特集します。是非ご覧ください。



表紙:写真提供(かわせみ児童クラブ)

特集

# 児童クラブの夏休み

Pick UP

# 食事作り

みんなでつくと  
おいしいね



食事作りは、藤沢市みらい創造財団が運営する全ての児童クラブで行っている事業です。

- ① 包丁等の調理技術を得得すること
- ② 食事作りを通して衛生に関心を持つこと
- ③ 食のいとなみについて感心を持つこと

上記3点を目的に実施しています。

子どもたちに感想を聞くと、自分たちで協力して作ったご飯はおいしいと感じることが多いようで、「みんなで作るとおいしいね」と言ってくれる児童が多くいます。苦手な野菜も「いつもは食べないけど今日は食べてみる!」といって食べることも。児童クラブの仲間と作った食事は特別なかもしれません。

## カレーだけじゃないメニュー



食事作りは藤沢市みらい創造財団の全ての児童クラブで行っているため、毎年各クラブでどのようなメニューで食事作りを実施したのか、情報交換をしていることが多いです。カレー作りは、子どもたちの作業の分担が決めやすいということもあり、定番です。そのほか、餃子、ハンバーグ、そばろご飯、ラーメンや、冷やし中華といった麺類など様々です。

メインのメニューで作業が少ない場合は、サラダやスープなどで子どもが調理に参加する機会を増やすなど、魅力的で有意義な食事作りの時間にするため、児童クラブごとにメニューや調理の過程を工夫して実施しています。

おいしい  
だけ  
じゃない



夏休みの思い出や児童クラブの思い出として、子どもたちの感想から食事作りが出てくることがあります。食事作りは夏休みの行事として毎年行っているため、印象に残りやすいかもしれません。また、みんなで作る達成感、夏休みの期間しか実施しない非日常感が記憶に残るのかもしれません。

しかし、児童クラブにとって“非日常”の活動でも、食事を作るということは人々の生活において“日常”です。児童クラブの食事作りで、学年に応じて皮をむく、食材を切るという作業をすることで、調理の過程を学び、日々の食事作りの大切さを理解してもらえると嬉しいです。ご家庭でも食事作りの経験を生かして、お手伝い等してもらえたらと思います。



# みらぞう君が児童クラブにやってきた 21

## 地域連携「児童クラブが花フェスタに参加！」の巻



～うさぎ・菜の花児童クラブ（富士見台小学校区）～

今回みらぞう君は、うさぎ・菜の花児童クラブから「日頃、遊び場として使わせてもらっている広場で開催する地域のおまつり『花フェスタ』に参加をするから遊びに来て!」と声を掛けてもらいました。



地域の方が押し花アートを教えてくれたよ



会場を訪れたみらぞう君の目に最初に飛び込んできたのは

### 『第16回 花フェスタ』の看板でした。

心の中で「今年で16回目ということは、今までたくさんの児童クラブの子どもたち、保護者、指導員が参加をしてきた、歴史のあるおまつりなのだろうな～」と思いました。

みらぞう君は、みんなと一緒にバルーン、押し花アート、こま回しに参加をしました。こま回しのコーナーでは、児童クラブの子どもたちが、大人に紐の巻き方や投げ方を丁寧に教えていました。何度か練習すると回せるようになり、こまバトルが始まりました。もちろん児童クラブの子どもたちが勝っていましたが、大人も子どもも、見ている人たちも、みんなの笑顔がいっぱいでした。

そして、広場の色々なところで「久しぶり!」、「元気だった?」というやり取りが聞こえてきました。このおまつりが再会の場となり、お互いの近況報告をしている場面を見て、みらぞう君は「素敵な時間だな」と心が温かくなりました。



地域の方にお話を聞くと「児童クラブが、この広場の草むしりを手伝ってくれたり、いっぱい遊んでくれるおかげで雑草も生えないのよ～」とやさしい言葉を掛けてくれました。

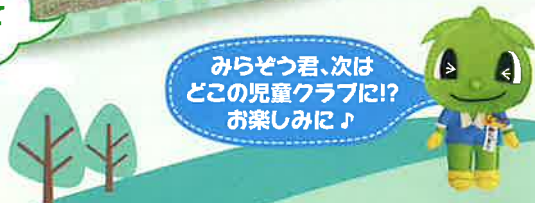
おまつりの途中で、児童クラブのリズムけん玉の発表がありました。みんなの堂々とした姿を見て「上手だね」と感心したり、大きな拍手をもらいました。

今回、「花フェスタ」に参加したみらぞう君は、児童クラブが地域に見守られていることや、応援してもらっていることを知りました。



たくさんの方がリズムけん玉を見て拍手をしていたよ

みらぞう君、次はどこ児童クラブに!? お楽しみに!





今年も少年の森にて、5月5日〈こどもの日〉に開催されました。小さなお子さんから大人まで、2,400人以上の方が遊びにきてくれました。

私たち児童クラブの**あそびっこひろば**では、**伝承遊び**やこどもの日にピッタリな**鯉のぼりストラップ工作**を楽しむ参加者の姿がありました。

大人も夢中でけん玉にチャレンジしたり、根気強くこまを回したり、楽しそうな声が森に響きわたりました。



**6月15日 土** 大道小学校にて、令和6年度 児童クラブ集会を開催しました。

成長していく子どもたちの心に寄り添っていきたい。そんな思いから今年度のテーマは、「**子どものホンネ 大人のホンネ**」となりました。大人からの「子どもたちに聞いてみたいこと」に、子どもたちが本音で答えてくれた様子を上映しながら、登壇者や参加者同士で意見交換をしました。子ども・大人の考え方や捉え方の違いから、**それぞれの視点の違いを理解する場**として、会場は盛り上がりを見せました。



**6月20日 木** 課題別研修「包括的性教育」を開催しました。

(公財) 藤沢市みらい創造財団では毎年、児童クラブ職員が日々の業務に向き合う中で生じる課題をテーマに課題別研修を開催しています。今年度は講師に中野久恵氏をお迎えし、「包括的性教育」についてご講演いただきました。**基本的な心と体についての知識の習得と人権やジェンダーについて学びを深める機会**となりました。



**第1回 児童クラブ 運営委員長会議報告** 6月1日(土) 藤沢青少年会館にて、児童クラブ運営委員長会議が開催されました。令和6年度の事業計画や予算についての報告、情報交換が行われました。

**予告** 児童クラブ交流会「オープンエア・コミュニティ」

**神台(シークロス)公園会場 11月16日(土)**

**湘南台公園会場 12月 7日(土)**

児童クラブ交流会は、児童クラブに関わる人々と交流・親睦を深めることを目的としております。実行委員・子ども・保護者・指導員・財団職員が協力し「ともに作り上げる交流会」を企画しております。

各児童クラブによる遊びブースを出店します!

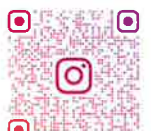
公益財団法人 **藤沢市みらい創造財団**

〒251-0054 藤沢市朝日町10-8 藤沢青少年会館内 放課後児童育成課

TEL 0466-21-6709  
FAX 0466-28-0009  
URL <https://www.f-mirai.jp>  
E-mail [jidouclub@f-mirai.jp](mailto:jidouclub@f-mirai.jp)



Instagram ↓



MIRAZ000